

九労 Hello! ハロー

理念 地域住民と勤労者の皆様に、良質で安全な医療を提供します。

- 基本方針**
- 患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の医療を提供します。
 - 地域医療機関との連携を重視し、中核病院として高度専門医療を担います。
 - 働く人々の健康を守り、治療と仕事の両立を支援します。
 - 患者さんに寄り添う心と、高い技能を兼ね備えた医療人を育成します。
 - 経営基盤が安定し、働き甲斐のある病院づくりを目指します。

2020.April vol.81

がんばって
います!
診療科紹介

がん診療を支える正確かつ迅速な病理診断を目指して

病理診断科

病理診断科 副部長 榎原 康亮

常勤病理医がいます

近年外科系臨床医の不足が叫ばれていますが、病理医はさらに不足し、絶滅危惧種とも言われています。北九州には病理専門医は約25名（全国 2539名、九州沖縄 283名、福岡 115名）おり、10年前に比べてわずかに増加傾向にあります。現在当院では、常勤病理医 2 名、非常勤医師 2 名、臨床検査技師 4 名（細胞検査士 2 名）、医師事務作業補助者 1 名で、病理業務全般を行っています。

良質な医療の提供を

当院はがん診療にも力を入れており、手術症例の件数増加に伴い、病理診断件数も年々増強しています。当院の特徴である骨軟部腫瘍では、通常のH&E染色による形態診断に加えて、多数の免疫組織化学染色やRT-PCRによる融合遺伝子産物の検出などを駆使して、診断を行っています。また近年では、分子標的治療薬を用いた個別化治療が急速に進み、検体採取のための超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診が急増し（40件程度/年→66件/年）、ほぼ全例内視鏡室で検体採取と暫定診断を行っています。

診断においては、迅速かつ正確な病理診断を目指して、日々情報収集に取り組み、診断が難渋する症例に関しては、各科臨床医とカンサーボードなどで検討したうえで、診断の妥当性や今後の方針を検討し、日々の診療に役立てています。



前列左より2番目 榎原 康亮 副部長 前列左より3番目 丈達 真央 医師

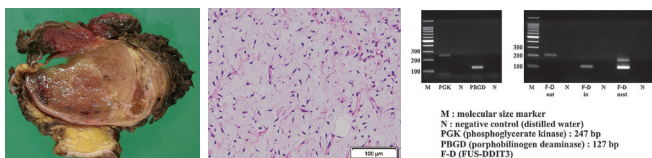
アスベスト小体計測による救済への貢献

全国に数少ないアスベスト小体計測施設として、他院からの依頼や当院の外科手術症例の検索を行い、アスベスト被害者の救済に重要な役割を果たしています。またアスベスト小体計測の精度管理や中皮腫の各種認定にも携わっています。



お待ちしております

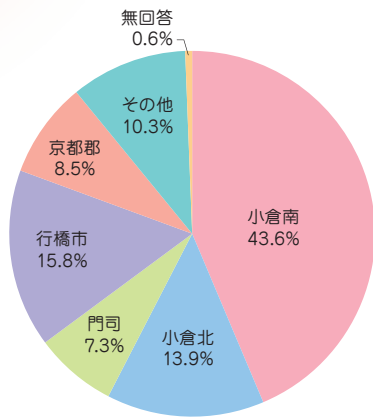
院内各種のカンサーボードや骨軟部腫瘍オープンカンファレンスに積極的に参画し、臨床各科とコミュニケーションをとり、がん診療に貢献しています。病診連携として病理解剖CPCや婦人科カンサーボードはオープンカンファレンスとして、近隣の先生方や細胞検査士の方々の参加をお待ちしております。



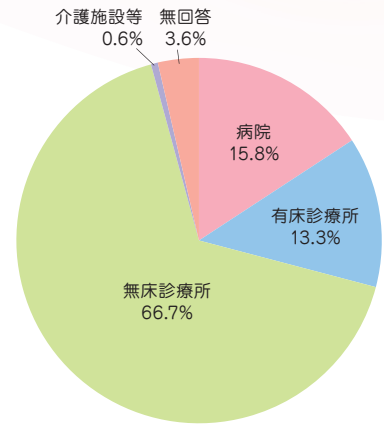
令和元年度 医療連携に関するアンケート

昨年12月に地域の連携医療機関の先生方にご協力いただき医療連携に関するアンケートを実施させていただきました。今年度よりアンケートの形式・質問内容等を、回答して頂きやすいように変更いたしました。集計結果の一部を報告させていただきます。ご多忙中にもかかわらず、ご協力いただきました先生方にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。また、この結果を病院全体で真摯に受け止めて、医療連携の質の向上に邁進して参りますので今後とも宜しくお願いいたします。

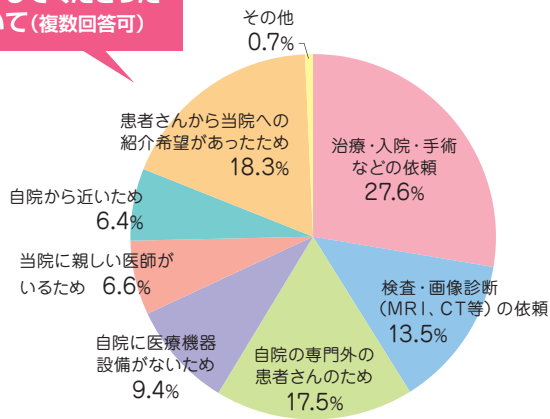
先生自身の病院の地域について



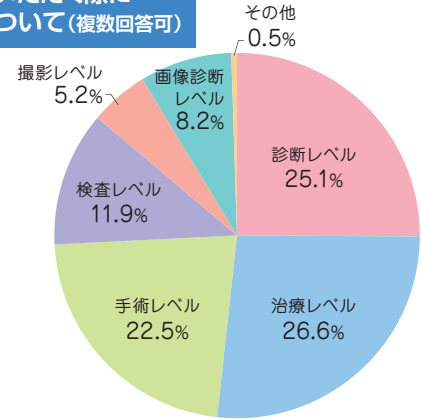
先生自身の病院種別について



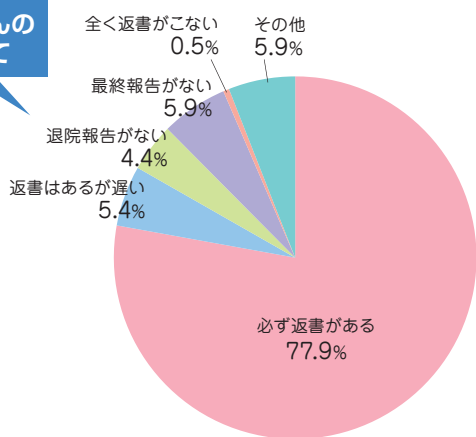
当院に紹介して下さった理由について (複数回答可)



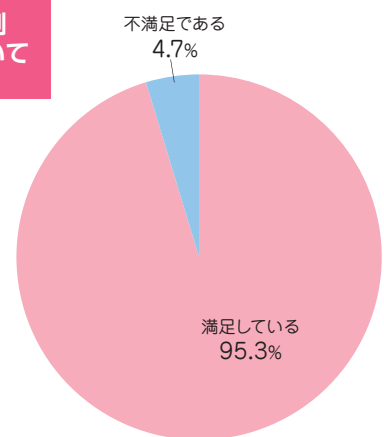
当院に紹介していただく際に重視する項目について (複数回答可)



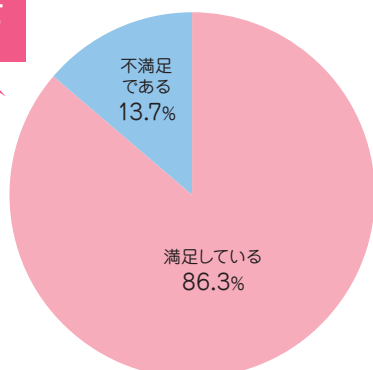
紹介患者さんの返書について



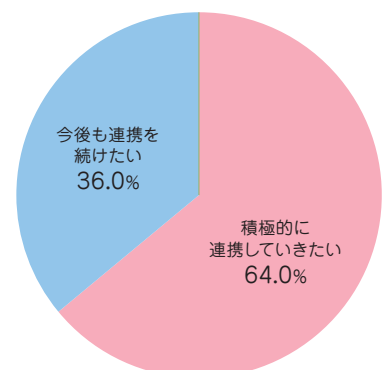
緊急時の受け入れ体制及び窓口対応について (受付時間内)



緊急時の受け入れ体制及び窓口対応について (受付時間外)



今後の当院との連携について





医師交代のお知らせ

新任 よろしく
お願いいたします

退職 お世話に
なりました

内 科 ▶▶▶	高木 努 梅澤 智史 永井 博史	多田 博 森本 俊規	渡邊 秀之 福原 沙希 千葉 要祐	嶋田 伸吾 川口 貴子
消化器内科 ▶▶▶	藤山 隆 倉重 智之 武内 翼	橋本 理沙 多田 美苑	原田 林 大崎 智絵	安森 翔 内田 尚宏
脳血管内科 ▶▶▶	坂井 翔建	森田 隆雄	司城 昌大	安部 大介
小 児 科 ▶▶▶	重田 英臣		島本 太郎	
外 科 ▶▶▶	永松 伊織 古賀 敦大	大山 康博	堀岡 宏平	藤本 崇聡
整形外科 ▶▶▶	進 悟史 山田 恵理奈	大角 崇史 井上 隆広	佐藤 太志 小宮山 敬祐	戸次 大史 加峯 亮佑
脳神経外科 ▶▶▶	三木 健嗣		白水 寛理	
皮 膚 科 ▶▶▶	原 礼子		蓑川 葉子	
泌尿器科 ▶▶▶	梅津 大輔		柚木 貴和	
産婦人科 ▶▶▶	浦川 瑠香		内村 貴之	
眼 科 ▶▶▶	古賀 聖子		平野 文	
耳鼻咽喉科 ▶▶▶	伊藤 有紀		赤池 亮太	
リハビリテーション科 ▶▶▶			徳永 美月	
放射線診断科 ▶▶▶	古屋 暁生		栗野 晴夫	
麻 酔 科 ▶▶▶			安波 恵介	

九労地域医療連携勉強会

肩関節疾患について

外傷整形外科・高圧医療部部长 鬼塚 俊宏

日程

6月18日(木)

開催時間

19時00分～20時00分

場所

当院3階 講堂

※事前申し込み不要。

※お車で越しの方は
 当院患者専用駐車場を
 ご利用下さい。

受け付けにて
 無料駐車券を
 お渡しいたします



全ての職種の方が対象となっておりますので、
 多数のご参加をお待ちしております

お知らせ

4月に予定されておりました九労地域医療連携勉強会は、
 新型コロナウイルスの影響を鑑み、中止することといたしました。



九州労災病院

〒800-0296 北九州市小倉南区曾根北町1-1

TEL 093-471-1121(代表)

ホームページ <http://www.kyushuh.johas.go.jp>

診療案内

- 受付時間 午前8時15分～午前11時
- 救急受付 急患は24時間随時受け付けます
- 診療時間 午前8時45分～午後5時15分
- 休診日 土曜日・日曜日・祝日
 年末年始(12月29日～1月3日)
- 初診時
 選定療養費 5,500円
 診療情報提供書のご持参を
 お願いしております

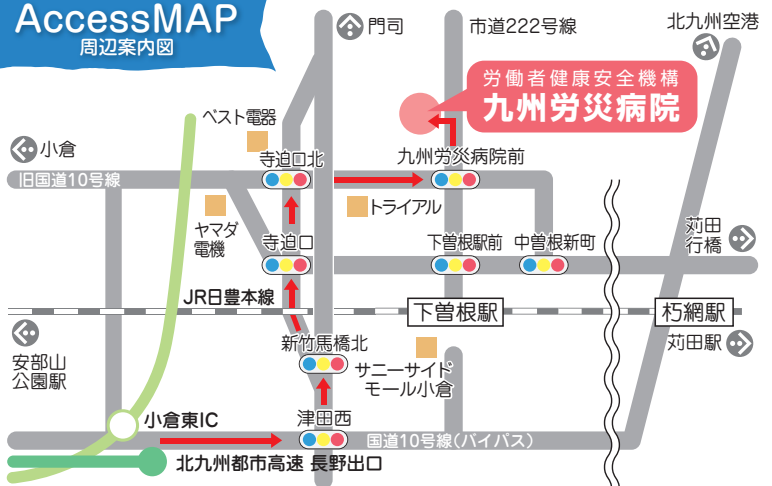
地域医療連携室

- 直通TEL 093-475-9686
- 専用FAX 093-473-5903
- E-mail renkei.renk-k@kyushuh.johas.go.jp

地域医療連携室STAFF

- 室長 副院長 中島 信能
- 看護師長 樋渡 英子
- 看護師 岩崎 玲奈 / 安永 恵 / 進 恵理子
 有田 絵梨奈 / 松石 理英子 / 上原 敦子
- 事務 課長 三浦 靖幸 / 係長 二見 誠司
 武久 亜紀子 / 服部 晴朗 / 黒田 早苗
- MSW 坂出 友美 / 西村 ますみ / 竹中 芳美

AccessMAP
 周辺案内図



地域医療連携室をご利用ください

- 電話・FAXによる紹介患者さんの受診予約・事前受付
- MRI・CT・胃カメラ等の検査予約
- 救急診療のご依頼
- 転院に関する相談・紹介・問い合わせ
- 診療に関する様々な問い合わせ
- 患者さんに関する情報や返事が滞っている場合
- 診療情報提供書の発送業務
- 開放型病床利用に関すること
- セカンドオピニオン外来に関すること

